

文化庁京都移転に係るシンポジウム開催業務委託に関する質疑に対する回答

No.	質疑内容	回答
1	京都側で予定されている招聘者はどなたで しょうか？(提案の重複を避ける為に確認した く存じます) 招聘者未決の場合、どのような選定条件で 招聘者を選定する予定でしょうか？	現時点で回答できる招聘予定者はありません。主催者が考える招聘者と重複する可能性を想定される場合は、複数の御提案をお願いします。 招聘者の選定は、文化人、学識経験者、経済界など、広く各界の有識者とし、分野の偏りが無い様にしたいと考えます。また、招聘者の活動拠点が京都、関西に偏らない様にしたいと考えます。
2	京都側で予定されている招聘者はどのような 立場で本シンポに参加を予定していますで しょうか？ (例えば基調講演なのか、パネルディスカ ッションのパネリストなのか、発表テーマは何 か)	パネルディスカッションのパネリストとしてお招きしたいと考えます。 プログラム企画において基調講演を提案される場合は、登壇候補者についても御提案ください。 テーマの案として次の様なものを考えていますが、本事業の趣旨を踏まえ、より魅力的な御提案を期待します。 (テーマ案) ・新・文化庁への期待、求めること ・文化庁移転を機に地方から発信できる文化など
3	京都側で予定されている招聘者の発表時間 は既に決まっていますか？ または受注者側で企画してよいのでしょ うか？	公募において、パネルディスカッション、各種催し等の時間は定めていません。タイムテーブルと共に企画提案してください。各時間は御提案内容等を基に、受注者と主催者が協議し、主催者が決定します。
4	シンポジウムの時間枠は2時間程度という事 ですが、2時間30分という設定なども可能で しょうか？	基本2時間程度としますが、来場者にとって魅力的な催しとなり、予算の範囲に収まるものであれば、2時間30分の設定も可能です。

平成29年6月30日 回答